

パソコンからレアメタルを回収、 障がい者の工賃アップの取り組みを支援

笠間市では、市役所で使用していたパソコン等は、これまで産業廃棄物として処分していましたが、障害者就労支援施設「さくら学園」へ無償で譲与することとしました。

「さくら学園」では、障がい者の工賃アップのため、パソコンを解体し基板等からレアメタルのリサイクルを行う活動を進めており、学校や企業などへ直接出向き、使用済みパソコン等から記憶媒体の物理的破壊を実施したうえで担当者の確認後に搬出しており、情報漏えいの対策も行っています。

この取り組みは、障がい者の方々の工賃アップに繋がるうえ、市はパソコン等の処分にかかる費用が軽減されることから、「さくら学園」の取り組みを支援していきます。

■無償譲与

1. 日 時 11月6日(水) 午前10時30分から
2. 会 場 笠間市役所 岩間支所 2階会議室
(笠間市下郷5140番地)
3. 譲与の内容 パソコン、モニター、サーバー、UPSなど



企業等での記憶媒体の解体作業



施設内での解体作業